



使用上の注意



相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師にご相談ください。

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 本人又は家族がアレルギー体質の人
- (3) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (4) 湿潤・ただれ・やけどのひどい人
- (5) 傷口が化膿している人
- (6) 患部が広範囲の人

2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師にご相談ください。

使用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 ふ	発疹・発赤、かゆみ

【効能又は効果】

急性化膿性皮膚疾患（はれもの）の初期、うち身、ねんざ

【成分及び分量】

本品50g 中

成 分	成分の説明	含 量
オウバク末	ミカン科植物キハダの樹皮粉末（生薬）	0.7g
ウコン末	ショウガ科植物ウコンの根茎粉末（生薬）	1.4g
ミツロウ	ミツバチの巣から得た蠟（ろう）	13.2g
ゴマ油	ゴマ科植物ゴマの種子から得た脂肪油	34.7g

上記の4成分は全て有効成分です。これ以外に添加物などは含まれておりません。

本剤は黄褐色の軟膏剤ですが、主にオウバク末、ウコン末の色に由来します。その他の成分の色も関係しますが、成分全てが天産物由来のため、多少色が異なることがあります。

弊社の中黄膏は、ゴマ油とミツロウを加熱融解しオウバク末、ウコン末の粉末2種を混合した後、凝固した軟膏を練合して製造しております。

【用法及び用量】

適宜患部に塗布するか、ガーゼ等に展延し患部に貼付する。
(1日2~3回を目安にお塗りください。)

●急性化膿性皮膚疾患（はれもの）の初期

本剤は排膿を促進させるため、はれもののできるだけ初期にご使用ください。

ガーゼ又はリント布を「はれもの」より少し大きめに切り、本剤を厚めに塗って包帯又はサージカルテープなどでおさえてください。

紺創膏に本剤を厚めに塗って貼るのも一つの方法です。



●うち身、ねんざ

熱を取り、疼痛をやわらげ、うっ血を散らします。

リント布などに本剤を厚めに塗って患部に貼り、包帯又はサージカルテープなどでおさえてください。

